

社友会誌(第 63 号)は、8 月 21 日発行です!!

～多数のご投稿ご支援に感謝申し上げます。～

会誌編集委員会

今号から新宿サロンが、小田急明治安田生命ビルから新宿センタービル 33 階に移転したことから心機一転編集作業に取り組むことになりました。また、課題となっていた編集体制も新たに 2 名の新戦力が加わり合計 13 名体制と強化することが出来ました。

第 63 号は、「ひとりひとこと」の投稿ハガキが総会出欠報告を兼ねていたことから投稿数が 786 名と前年比 274 名も増加することになり、編集委員一同嬉しい悲鳴をあげることになりました。「ひとりひとこと」は、会員の皆さまの近況が報告されていることから毎年社友会誌の発行を楽しみにしているとの声が数多く聞かれました。投稿された方の年齢分布を見ますと大正生まれの方が男性 1 名、女性 12 名合計で 13 名の元気な皆さんの声が届きました。全体では 80 歳以上の投稿者が 6 割強を占め元気パワーに圧倒されました。投稿いただいた皆さん本当にありがとうございました。

さて、先に 5 月 13 日に開催された友和会総会で来年 1 月をもって合併 20 年を迎えることから OB 組織である社友会分会・明和会分会が統合され友和会として一本化されることが決定されました。ただし、旧組織である社友会分会・明和会分会については円滑なる移行を実現するために 2 年間の引継ぎ期間を設けることになりました。したがって 2026 年 3 月 31 日まで社友会は存続することになりますので社友会誌は 64・65 号と発行していく予定です。引き続き宜しく願いいたします。

最後に今回の編集・発行に際しましても事務局はじめ多くの皆様に多大なるご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。今後とも皆様の「社友会誌」を目指して編集委員一同努力を重ねてまいりますので会員の皆様の一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

<編集委員>

| | | | |
|-------------|-------|--------|-------|
| (委員長) 芦口 一彦 | 山内 泰雄 | 菅原 團三郎 | 島田 時子 |
| 渡部 正子 | 地主 裕子 | 遠藤 健夫 | 渡辺 剛庸 |
| 堀 義雄 | 津吹 茂 | 小池 寿美代 | 佐藤 誠 |
| 平井 昭 | | | |